

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年3月5日(2009.3.5)

【公表番号】特表2004-532710(P2004-532710A)

【公表日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【年通号数】公開・登録公報2004-042

【出願番号】特願2003-507526(P2003-507526)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/022 (2006.01)

G 0 1 N 21/35 (2006.01)

A 6 1 B 5/0245 (2006.01)

A 6 1 B 5/145 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/02 3 3 5 Z

G 0 1 N 21/35 Z

A 6 1 B 5/02 3 1 0 A

A 6 1 B 5/02 3 3 2 C

A 6 1 B 5/14 3 1 0

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年1月8日(2009.1.8)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1及び第2の準円筒状の筐体部と、当該準円筒状の筐体部の長手方向の軸に平行な結合部材とを有する一体の加圧帶筐体と、

前記第1の筐体部に装着された光源と、

前記第2の筐体部の所定位置に装着され、前記加圧帶筐体内に配置された測定部位を貫通する前記光源からの透過光を受光する光検出器と、

前記加圧帶筐体内部及び前記測定部位の周囲に適合するように調整された膨張可能な加圧帶と、

を備える血液指標の体外光学測定用の部位透過照射加圧帶。

【請求項2】

前記膨張可能な加圧帶は、交換可能な加圧帶である、請求項1に記載の部位透過照射加圧帶。

【請求項3】

前記第1の筐体部に装着された第2の光源をさらに備え、前記光源及び該第2の光源は、円周上に離間されて配置されている、請求項1に記載の部位透過照射加圧帶。

【請求項4】

前記加圧帶は、複数の留め具により前記加圧帶筐体に装着されることを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の部位透過照射加圧帶。

【請求項5】

測定部位を周回し、光源と光検出器とを有する交換可能な透過照射加圧帶と、

前記透過照射加圧帶に接続され血圧を測定するための光振動回路手段と、

前記透過照射加圧帶に接続され血液酸素飽和度を測定するための手段と、

を備える部位透過照射血液指標測定システム。

【請求項 6】

前記透過照射加圧帯に接続されパルス率を測定するための手段をさらに備える、請求項 5 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記透過照射加圧帯は、二枚貝の貝殻形状である、請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記透過照射加圧帯は、環状加圧帯である、請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記透過照射加圧帯は、複数の留め具により加圧帯筐体に装着されることを特徴とする請求項 5 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のシステム。

【請求項 10】

加圧帯筐体と、

前記加圧帯筐体に装着された光源と、

前記加圧帯筐体の所定位置に装着され、当該加圧帯筐体内に配置された測定部位を貫通する前記光源からの透過光を受光する光検出器と、

前記光源と前記光検出器との間に前記加圧帯筐体内の所定位置に装着されて前記光源が生成する光を受光し、当該光源により生成される光の波長において少なくとも部分的に光を透過する膨張可能で交換可能な加圧帯と、

を備える、

血液指標の体外光学測定用の部位透過照射加圧帯。

【請求項 11】

前記加圧帯筐体は、環状筐体である、請求項 10 に記載の部位透過照射加圧帯。

【請求項 12】

前記加圧帯は、複数の留め具により前記加圧帯筐体に装着されることを特徴とする請求項 10 または 11 に記載の部位透過照射加圧帯。

【請求項 13】

微小な測定部位に適合するような寸法にされた加圧帯筐体と、

前記加圧帯筐体に装着された膨張可能で交換可能な加圧帯と、

前記加圧帯筐体に装着されている光源と検出器とを有する光学センサと、

加圧帯圧力が通常の心収縮圧力よりも大きい圧力と通常の心拡張圧力よりも小さい圧力との間で変化する時に、前記光学センサからの出力信号に応答し、心収縮圧力と平均圧力と心拡張圧力とを判別するための光振動回路手段と、

を備える微小な測定部位における血液指標の測定用体外光学測定システム。

【請求項 14】

前記光学センサからの出力信号に応答しパルス率を判別するための回路手段をさらに備える、請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記光学センサからの出力信号に応答し呼吸速度を判別するための回路手段をさらに備える、請求項 14 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記光学センサからの出力信号に応答し血液酸素飽和度を判別するための回路手段をさらに備え、

前記光源は、前記検出器と光学的に結合された第 1 及び第 2 の狭帯域 LED を含む、請求項 15 に記載のシステム。

【請求項 17】

血液酸素飽和度を判別するための前記回路手段は、酸素飽和度と前記狭帯域 LED の放射光密度比との間の非線形関係に基づいて、酸素飽和度を判別する、請求項 16 に記載のシステム。

【請求項 18】

前記光学センサからの出力信号に応答し呼吸速度を判別するための回路手段をさらに備える、請求項1_3に記載のシステム。

【請求項 1_9】

前記光学センサからの出力信号に応答し血液酸素飽和度を判別するための回路手段をさらに備え、

前記光源は、前記検出器と光学的に結合された第1及び第2の狭帯域LEDを含む、請求項1_3に記載のシステム。

【請求項 2_0】

前記加圧帯筐体は、二枚貝の貝殻形状である、請求項1_3に記載のシステム。

【請求項 2_1】

前記加圧帯筐体は、環状筐体である、請求項1_3に記載のシステム。

【請求項 2_2】

前記加圧帯は、複数の留め具により前記加圧帯筐体に装着されることを特徴とする請求項 1_3 乃至 2_1 のいずれか 1 項に記載のシステム。